

4/19 真砂デポー

- 回転木馬 / 着物リメイク品・和の手作り小物・天然酵母パンなど

真砂デポー店長

亀本正美

回転木馬のワークーズの方の明るい声掛けで、着物リメイク品に興味をもって見ている方が何人かいました。天然酵母のパンは前評判（ワークーズのロコミ）が良かったせいか早々に完売しました。今後も継続することで、組合員の方にもワークーズを身近に感じてもらえると思います。

W. Co回転木馬 飯田信子

初日の真砂デポーは天候にも恵まれ、来店者も多くパンは昼過ぎには完売しました。着物リメイク品は関心のある方も多く、7割ぐらいの人が見てくださり、試着をして購入して下さる方もいました。成田デポーはあいにく冷たい大雨の日となり、来店者が少なくパンも残ってしまい、リメイク品に興味を示す人も少なかったようです。両デポーとも、リメイク品があるのを知らずに来店しているようでした。今後は事前のアピールと、当日の目立つレイアウトを工夫する必要性を痛感しました。

4/22 成田デポー

- 回転木馬 / 着物リメイク品・和の手作り小物・天然酵母パンなど



成田デポー店長 高野優美子

当日は朝から雨が降っていてとても寒い一日でした。来所人数は少なかったけれど担当の方がタイミング良く声をかけてくれてパンは完売、小物も動きが良かったです。着物リメイク品は少し値段が高く1着も出ませんでした。今後は事前に情宣し、大勢の人に知らせて供給につなげたいと思います。

4/21 みつわ台デポー

- ウィンディスープ / おたのしみ惣菜
- 回転木馬 / 着物リメイク品・和の手作り小物・天然酵母パンなど

みつわ台デポー店長

森井加矢子

回転木馬の着物リメイク品は、感触は悪くなかったと思います。定期的開催すれば浸透してくるのではないかと期待しています。ウィンディスープの惣菜の対面販売は過去月1回開催していた時期もあり、フロア側としては継続してほしい企画なので、良かったと思います。



W. Coウィンディスープ 山岸和子

いつもと同じにならないよう、惣菜メニューは新メニューの八目目サラダ、太巻きの1本売り、ミニケーキ2種など工夫しました。「いつもおいしく利用しています」という声も多数聞くことができ、用意した惣菜も早い時間に完売。いつもこのように売れたらいいのと思いました。回転木馬さんと一緒に販売できたのもとても有意義でした。でも“W. Coの日”というのを組合員にどれだけわかってもらえたのかはちょっと疑問です。



4/19 松葉町デポー

- 福祉ワークーズあい / 惣菜バイキング
- 紙ふうせん / 手作り品・着物リメイク品

松葉町デポー店長

三宅秀子

業者がやる展示会とW. Coの日との違いを組合員にどれだけアピールできたか、少し疑問が残りました。しかし、他支部の方が多数来るデポーなので、根気強く回数を重ねていくことしかないかもしれません。今後もぜひデポーのフロアをワークーズのアピールの場として活用していただければと思います。



W. Co紙ふうせん 宮野洋子

月曜日の午前中は買い物に来る組合員は少なめ、テーブル2個に一杯広げた着物リメイク・小物など、「売れるだろうか？」と心配になりましたが、デポーフロアワークーの皆さんは元W. Co歩歩の組合員で、来所の組合員も歩歩の組合員だったりして、「今日は歩歩の同窓会？」なんて、楽しく会話も弾みました。売上はちょっと寂しい結果でしたが、松葉町には定期的にチラシをポスティングしているせいか、「紙ふうせん知ってる」といった声が聞かれ、情宣ができた事で次に繋がる一日でした。

デポーにW.Coがやって来る！ 来て！見て！食べて！触って！W.Coの日

地域に働く場を作り出す事業所として安定的な運営をしていくために、生活クラブ生協の協力のもと、連合会主催でW. Coの日を4月19～23日のデポーキャンペーンウィークに開催し、8つのデポーに9つのW. Coが出店し、伝票処理の煩雑さなど課題もありましたが、成果を出すことができました!!

4/23 木刈デポー

- 回転木馬 / 着物リメイク品・和の手作り小物・天然酵母パンなど
- ハーブ / 惣菜・弁当

木刈デポー店長 日下景子

いつもと違う惣菜と天然酵母のパンは、大変好評でした。多くの方に「ハーブ」の味を知っていただいたり、W. Coの説明もいろいろな活動がある事を伝えることができ良かったのではないかと思います。着物リメイク品と小物は仕立ても大変すばらしかったのですが、少し高く皆さん手がでないようでした。お楽しみ企画として今後も実施してほしいと思います。



W. Coハーブ 奈良収子

日頃、お惣菜の販売をしていないため、売れ筋メニューを「菜の花」「あい惣菜」などに聞き、デポーで普段の様子を伺って、と、まずは販売品目に悩み、企画書、値札、アレルギー表示など新たな課題も。当日は雨模様にもかかわらず、準備していったお惣菜お弁当は完売！ 予想外に、砂肝から揚げ、レバーのソース煮が最初に売り切れてビックリ。食材やレシピの話ができたり、試食品の感想をうかがったり、対面販売ならではの楽しさや収穫がありました。

4/20 新松戸デポー

- 菜の花 / 惣菜
- 紙ふうせん / 手作り品・着物リメイク品

新松戸デポー店長 星子奈保子

「W. Coって何？」「え！ 知らなかったの？」で始まった日。「菜の花」の惣菜もいつもの倍の入荷で、大丈夫かな？の心配をよそに組合員の協力もあり、完売。作っている人が直接、赤ちゃんをおぶってのアピールは働く女性のたくましさに共感させられました。「紙ふうせん」に関しては、「着物の端切れがほしい」「早く終了したのネ」などの声もありましたが、まあまあ供給でした。これからもお互いに協力しながら補える関係を強くしたいと思っています。



W. Co菜の花 藤田美砂

W. Coの日ということでいつもの倍近い惣菜を出しました。店長さんはじめ、ワークの皆さんが声掛けして下さり、完売しました。伝票を書くことに追われ、組合員さんとの会話が充分できず、待っていただくことを申し訳なく思いました。

4/20 大津ヶ丘デポー

- ういず / 手作り品・着物リメイク品・刺し子・藍染
- かいキャロット / 惣菜

大津ヶ丘デポー店長 新谷美枝子

組合員にW. Coの働き方が通じたかどうかは疑問ですが、「ういず」の着物リメイク品や小物は初めて見るものでしたので、私たちワークや組合員にも新鮮に感じられ良かったと思います。年に2回位、企画されても良いと思います。



W. Coかい 西原洋子

二人のワークーズで頭をひねり、新規のものとの時期のものと定番品で25種類ぐらい頑張って作りました。10時25分に昼食用の惣菜の一番出し。11時30分過ぎにごはんもの、お弁当を中心とした二番出し。1時ごろには、夕食にも使ってもらえるものを出しました。「ワークーズ」とはをうまく伝えられなかったのが残念でしたが、にぎやかな一日でした。

W. Coういず 北田恵子

思いもよらず「ういずを知っている」等々の声かけをいただきました。知らず知らずに繋がっていたこと、「ういず」が育っていたことにビックリするやら嬉しいやら…。大津ヶ丘、浦安とも良い結果を残すことができました。組合員と直に触れ合い、W. Coをアピールできたこともこれからの力になっていくと感じました。

4/23 浦安デポー

- 自然の食卓 / 洋風惣菜バイキング・天然酵母パン・焼き菓子など
- ういず / 手作り品・着物リメイク品・刺し子・藍染

浦安デポー店長 布施久代

「自然の食卓」の惣菜は、並べると同時に組合員が押し掛け飛ぶように売れました。生活クラブの食材でレストランをやっている事に皆さん興味を示され、洋風惣菜の華やかさと目新しさが受けているようでした。



W. Co自然の食卓 柴山温行

店長を始めとしてスタッフの皆さんの呼び込みや販売などの協力で、午前中にはパンや揚げ物類は完売し、夕方までにはほとんどの物が売れました。また、W. Coや事業所のアピールも出来ましたので、ランチや料理教室への申し込みもあり、大変でしたが一定の成果がありました。

